

### 市民生活を応援する定額給付金について

**問** ①実施されれば市内に11億4000万円の給付金が市民の手元に来る定額給付金について、どのような期待を持っているか。②庁内プロジェクトチームを立ち上げ、準備に万全を尽くすべき。

**答** ①選挙対策で出されたように感じているが、実施される以上は生活支援、景気対策に確実な成果が生まれるよう努めたい。②関連部署が連携をとって情報収集並びに事務の整理に努めている。

### 道下 勇

### アクションプランとポストアクションプラン

**問** ①平成21年度はアクションプランの最終年度だが、市長の予算編成方針は②100年に一度の金融危機に狛江市も対応できるような融資制度の実施を③ポストアクションプランへの取り組み方針は。

**答** ①一般財源総枠の範囲内で具体化するよう努める。②現在庁内で検討中。③次期プランも実施計画と整合したものを検討する。

### 利用者の要望が大変強い岩戸地域センターの建てかえについて

**問** ①岩戸地域センターの建てかえは公共施設再編方針検討委員会でごままで検討されているのか②福祉基本条例にも適合していないので建てかえ

を租上にのせるべきだ③第5分団の器具置場も含めた検討を。

**答** ①個別の議論には至っていない。②公共施設再編方針の中で優先度等も含め十分に議論。③新耐震への対応なし構造上耐震補強も不可のため建てかえが必要。

### 正木 きよし

### 景気対策として地域商品券発行、保証料無料、無利子融資の実施

**問** 地域振興券(プレミアムつき)を商工会とタイアップして発行し、地域経済の活性化を目指す。緊急支援策として、借入れ保証料(ゼロ)、金利(ゼロ)の全額助成を早急に実施すべき。

**答** 事務の準備、商工会・商店等の意欲なども含めて十分検討。緊急支援策については、可能な限り急いで検討。

### 市の資金運用の効率化について

**問** 低金利の時代、少しでも金利の高い運用をしていくべきである。銀行の定期預金より2倍以上の金利がつく短期国債の運用に変えていくべき。

**答** ご指摘に基づき第3回定例会終了後基金の運用について見直しを行い、一部の基金について11月から短期国債による運用を試行している。

### 保育父母の会の市への要望書の中身について

**問** 保育父母の会の市への要望書の回答書説明会に出

席して、市の説明を聞き、今どきこんなことがあるのかと唖然とした。もっと誠意のある回答と、直ちに実施すべきことが多くあった。市の対応は。

**答** 保育要望に対し、できるものはやっていかなければならない。いろいろ財政上の問題はあがるが、優先順位を決めながら対応していく。

### 河西 かず

### 緊急行動計画終了についての総括を含め、市の財政報告はおざなり

**問** ①11月15日付広報紙掲載の緊急行動計画総括はおざなりではないか②詳細はアクションプランを見てくれと書いてあるが、有料なら情報提供するということが③計画終了で市に財政不安はなくなったのか。

**答** ①詳細な冊子の発行並びに市長と語る会での説明を含めて説明している。②行革の取り組みとして冊子については実費をいただいている。③広報では決して余裕があるわけではないとしている。

### 簡単にはできないこまバスの見直し、やる時は徹底した市民議論を

**問** ①運行を開始しての感触は。②どのタイミングで見直しをするのか。③見直しの結果変更することになった場合、どのような手順でやり、時間はどのくらいかかるのか。

**答** ①乗客数が若干少ないが、便利になったとの声もある。②運行後概ね1年で検証する。③検証後変更する場合は交通会議で協議し、市決定を経て

### 風通しのよい社会を目指して、啓発事業と情報発信

**問** ①啓発ポスター掲示の共催・後援基準は。②市民協

国交省へ申請。最短でも半年必要。

**問** ①平成19年度の狛江市立中学の生徒数は。②三中学生数は。③狛江の小学生の市内中学への進学率は。④中学生にとつて望ましい教育環境を生徒数と学級数で言うと。⑤学校選択制をどう思うか。

**答** ①1178名②現在226名③平成20年4月は約77%④1学年3学級は欲しいと考えている⑤各自自治体それぞれ事情で導入しており一概に悪いとは言えないが、市では現在のところ考えていない。

### 市原 広子

### 子供の育ちを保障する保育園・保育職場・建物

**問** ①認証保育園との関係を法定化するべき②認可と認証の保育料格差約2〜7万は政策上の不平等。補助の必要性の認識は③臨時職賃金、人事院勧告に準ぜよ(手当も入れた高卒初任給以上)④多摩産材使用を。

**答** ①都制度なので、市での対応は現実的でない。②必要性については認識している。③臨時職員賃金は高めに設定、高卒初任給より高い。④施設建設の際には配慮したい。

### 市はエネルギー消費を減らす取り組みを率先して実施せよ

**問** ①植木市の無料配布の苗はマンションでも育つ。②生ごみ削減のために非電動バイオ式消費型処理機に助成を③利便性追求の消費生活、世界一の自販機大日本、市の省エネ対策を示せ。

勤啓発事業の成果検証もすべき。③こまビジョン、啓発・標語の連発は控えよ。④「わっこ」に載せ損ねるなどよくあるようだ。市民活動情報等の取り扱い。

**答** ①狛江市後援等の名義使用承認事務取扱要領に基づいている。②審議会にて総合的評価を行っている。③情報のバランスには配慮する。④今後配信情報の見直しの際に検討する。

**問** ①一定規模以上だが、競争入札せず契約。指定理由は。②特命契約とは。③1億2000万、国庫補助3分の1。公的な性格の公社に出すのは疑問。経済性など検討のこと。予定価格調査はいつ作成したか。

**答** ①工事規模、困難さ、実績、「東京都多摩地区下水道事業積算施工適正化委員会」構成員、一般企業との競争性はない。②公的機関との随意契約。③作成していない。公社が出した概算金額で契約。

### 吉野 芳子

### 第4期介護保険計画では十分な介護医療を受けられる体制づくりを

**問** ①3つの地域包括支援センターが地域の課題を把握し解決できるよう柔軟な人員配置や加算は。②特養建設の考えは。③在宅介護重視ならば在宅医療の充実と人材確保は。④老老介護実態の把握を。

**答** ①地域包括支援センター運営協議会で検討。②第4期に建てる考えはないが計画の中に入れる。③市の保健師を含め研究。④民生委員による実態調査、介護保険認定調査、ケアマネからの情報で把握する。

### 公共施設再編方針策定―公共施設の役割について根本的議論の不足

**問** ①市民生活に重大な影響があるが時間的に十分と言えないか。②議事録公開など市民の興味・関心を喚起できたのか。③ワークショップでの意見をどう反映させるのか。④策定委員会の提案はどう生かすのか。

いては現在検討中。③公共施設のもの、耐用年数経過後は省エネ対応型の導入を要望している。

①市民生活に重大な影響があるが時間的に十分と言えないか。②議事録公開など市民の興味・関心を喚起できたのか。③ワークショップでの意見をどう反映させるのか。④策定委員会の提案はどう生かすのか。

**答** ①2年間という時間を有効に使い策定する。②より多くの情報を提供できるように努める。③委員会において方針策定の際の参考とする。④市の方針として受けとめ、個別の検討を行う。

### 行政視察レポート

平成20年度に実施した総務文部常任委員会の視察の一部をまとめましたので、報告いたします。

庁舎免震改修工事について  
新潟・村上市  
中越地震災害復興について  
新潟・川口町  
平成20年10月20日〜21日

【村上市】  
昭和56年完成の市庁舎は旧耐震基準により設計されており、現在市では市庁舎の耐震工事について検討が行われている。当委員会では、揺れに耐える耐震工法ではなく、揺れを伝えない免震工法による改修工事を実施した村上市の市庁舎を見聞した。

昭和49年完成の市庁舎を改修した村上市も、当初は耐震工事を計画し見積もりを取ったところ、工事金額7億3000万円、工事のための引越越し等の経費5億円の概算が提出されたが、財政面から改修工事は見送られ、特別委員会に付託された。

委員会は「業者提案型指名競争入札及び設計施工一括発注」を提言し、中間免震工法を提案した業者を採用した。その総額は5億8000万円余で、市役所の平常業務を遂行しながら施工された。現庁舎を使いながら工事施工が可能な中間免震工法は、美観的にも、コストの観点からも大変参考になった。

また、「ふるさと友好都市」川口町の震災後の復興状況もあわせて視察した。

委員長・須田 繁美

